機能ＩＤ	項番	枝番	機能名称	機能要件	実装区分	適合基準日
				・処分中の財産種類 ・通知書番号 ・滞納処分の管理番号 ・督促発付の有無 ・時効到来の有無 ・不納欠損の有無 ・死亡年月日 ・共有固定資産かどうか 収納履歴（領収年月日/収入年月日） ・住定日 ・異動予定／確定日 ・担当者 ・消込／仮消込 ・催告書の発送履歴（発送年月日） ・最終接触日 等		
0150017	2.1.8.	2		差押、交付要求等の処分をした期別について、処分期別が完納となった対象者を抽出できること。 ＜抽出条件＞ ・滞納者区分（ランク）	標準オプション機能	
0150018	2.1.8.	2		・個人情報の異動者	標準オプション機能	
0150019	2.1.8.	2		・滞納額（督促手数料）	標準オプション機能	
0150020	2.1.8.	2		・滞納処分の停止の有無（全件停止、一部停止を区別して抽出できること。）	標準オプション機能	
0150021	2.1.9.	1		地方税滞納整理機構、都道府県への連携データを作成・出力できること。	標準オプション機能	
0150022	2.1.9.	1		連携データを取り込むことができること。	標準オプション機能	
0150023	2.1.9.	1		移管分について、連携データ上で督促状発付済の事実が把握できること。	標準オプション機能	
0150024	2.1.10.	1		確定延滞金のみの滞納者を抽出できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0150025	2.1.10.	2		督促手数料のみの滞納者を抽出できること。	標準オプション機能	
0150026	2.1.11.	1		抽出条件について、使用頻度の高い抽出条件を登録し、随時同じ条件を利用できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0150027	2.1.11.	2		担当者単位で抽出条件を登録できること。	標準オプション機能	
0150028	2.1.12.	1	関連者登録管理	納税義務者単位で複数の宛名情報が存在している場合に関連者登録して管理（設定・保持・修正）できること。 世帯構成員および関係者（家族、共有者、納税管理人、承継人、代表となっている法人、同居人、勤務先、承継人、第二次納税義務者、関連者等）について、同時に折衝をおこなう者を関連者登録して管理（設定・保持・修正）できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0150029	2.1.12.	1		関連者登録したものは滞納者参照画面に一覧表示し、関連者本人の参照画面にも展開できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0150030	2.1.12.	1		納税義務者単位で複数の宛名情報が存在している場合の関連者は、未納明細も宛名ごとの期別をまとめて出力できること。滞納処分、滞納処分の停止、猶予、分割納付等、期別を任意に選択する機能について、同様にまとめて出力されること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0150031	2.1.12.	2		個人番号が同一の宛名を自動関連者登録できること。	標準オプション機能	
0150032	2.1.12.	2		期間を指定して、送付先の設定・変更・住所異動の対象者を抽出できること。	標準オプション機能	
0150033	2.1.12.	2		世帯構成員および関係者（家族、共有者、納税管理人、承継人、代表となっている法人、同居人、勤務先、関連者等）について、自動登録もできること。	標準オプション機能	
0150034	2.1.13.	1		関連者登録された世帯構成員及び関係者の個人情報、収納情報が参照できること。 ＜個人情報＞ ・宛名番号	標準オプション機能	
0150035	2.1.13.	1		・続柄氏名	標準オプション機能	
0150036	2.1.13.	1		・生年月日	標準オプション機能	
0150037	2.1.13.	1		・住民登録有無	標準オプション機能	